

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 ヴォーカリストコース											
ベーシックレッスン1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	青木千春・小野正利・夏野カレン・山路浩加・藤崎昌弘・大野元毅・田原歩・恒枝賢治・BAN・二村しおり			実務経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
説得力のある声を身につけ、個人の個性を徹底的に伸ばし、高いクオリティーで表現できるアーティストを育成する。アーティストとしてだけでなく、ビジネスに繋げられる思考を育てる。業界で必要な広い視野を持ち、発信もできることも最終目標とし、学生各々が自分を知り個性と向き合い自立し、自信を持って外に発揮できるよう指導する。											
到達目標											
ピアノ伴奏をベースに合奏、独唱歌唱、ボイストレーニングを実施する。「抑揚」「リズム感」「表現」を育てることを目標とする。自立して一人で活動していくことのプロセスを学び、テクノロジーを活用したサウンドロゴと、その制作法も体得する。											
授業方法											
歌唱法、演奏法、各ツールの操作法や、サウンドの加工やエフェクトの使用法を解説します。実際にクライアントに求められるような内容に沿ったサウンド作品を制作します。各自の練習/創作法に対して個別最適化した対応を行いなが、各々の内容に沿ったアドバイスを行います。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時、講師より教材を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	選曲と楽譜作成の説明。/サウンドロゴやBGM、効果音についての解説、導入										
第2回	楽譜を講師の演奏で確認。/ループ素材を使用したBGM作成1										
第3回	楽曲に対する考察。/ループ素材を使用したBGM作成2 作品提出										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 ヴォーカリストコース	
ベーシックレッスン1	
第4回	BPMを決める。/リズムの打ち込み、基本的なリズムパターンのBGM作成1
第5回	イメージを基に歌う。/リズムの打ち込み、基本的なリズムパターンのBGM作成2 作品提出
第6回	改めて楽曲に対する考察とディスカッションと細かな指導。/リズムと音階楽器を使用したサウンドロゴ制作1
第7回	間奏の考察。/リズムと音階楽器を使用したサウンドロゴ制作2 作品提出
第8回	終わり方の考察。/マイクを使用した音声収録、素材の準備
第9回	最終的な楽譜、構成の確認。/音声を加えたサウンドロゴ制作1
第10回	メトロノームを使った練習。/音声を加えたサウンドロゴ制作2 作品提出
第11回	伴奏とのすり合わせ。（抑揚、強弱など）/Adobe Photoshopを使った制作
第12回	全体的な流れの確認、修正。/Adobe Illustratorを使った制作
第13回	1曲通しての演奏と最終確認。/Adobe Premiere Proを使った制作
第14回	中間発表会。
第15回	前期のまとめ